

八代高校 1 学年「国語総合（現代文）」シラバス（5 月分）

1. 単元 評論「水の東西」

2. 単元の目標	3. 評価規準
<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「評論文」の特徴を理解する。 ・「評論文」の読み方を理解する。 ・「日本人の感性」について理解する。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章中の「事実」と「筆者の考え」と「根拠」の関係性を理解する。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本文化について主体的に調べる。 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①基本的な語句を理解できる ②「筆者の考え」を正確に捉えることができる。 ③「対比」の構造を理解できる。 ④「日本人の感性」の特徴をつかむことができる。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ⑤筆者の考えに対する自らの考えを表現できる。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ⑥日本文化について自らの考えを表出できる。

4. 授業計画

授業回	学習項目	学習内容	評価方法	評価規準
第1回 5/7	評論の読み方講座① 「評論文って何？」	・プリント集	・プリント集 ※5/14（木）提出	②
第2回 5/12	評論文の読み方講座② 「評論文を詳しく」	・プリント集	・プリント集 ※5/14（木）提出	③
第3回 5/14	『水の東西』① 「語彙力をつける」	・教科書P 13～音読 ・プリント集	Webテスト (クラッシー)	①
第4回 5/19	『水の東西』② 「構成を考えよう」	・教科書P 13～音読 ・プリント集	・プリント集 ※5/28（木）提出	②③
第5回 5/21	『水の東西』③ 「東の水の姿」	・教科書P 13～音読 ・プリント集	・プリント集 ※5/28（木）提出	②③④
第6回 5/26	『水の東西』④ 「西の水の姿」	・教科書P 13～音読 ・プリント集	・プリント集 ※5/28（木）提出	②③④
第7回 5/28	『水の東西』⑤ 「日本人の感性」	・教科書P 13～音読 ・プリント集	Webテスト (クラッシー)	④⑤⑥

5. 週末課題

「グレートラーニング40」※休校明けに最初の授業で提出

1. 大庭健「いま、働くということ」・2. 夏目漱石「現代日本の開化」
5. 内山節「未来についての想像力」・6. 加藤周一「私としての20世紀」

八代高校 1 学年「国語総合（古典）」シラバス（5 月分）

1. 単元 古文「絵仏師良秀」、漢文「訓読の基本」

2. 単元の目標	3. 評価規準
<p>【古文】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 古文と現代文の違いを知り、古文を読む基礎となる文語のきまりを理解する。 ・ 説話のおもしろさを味わい、古文の世界に親しむ。 <p>【漢文】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 訓読のきまりを理解し、文章の内容を的確に読み取る。 ・ 格言を読み、漢文の世界に親しむ。 	<p>【古文】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①品詞や用言の活用について理解している。(知) ②良秀の行動の意味や人物像について理解している。(読) ③説話のおもしろさを味わおうとしている。(関) <p>【漢文】</p> <ul style="list-style-type: none"> ④訓読のきまりを理解している。(知) ⑤格言の内容に興味を持ち、味わおうとしている。(関)

4. 授業計画

授業回	学習項目	学習内容	評価方法	評価規準
第1回 5/8	古文「絵仏師良秀」①	プリント集で本文の基本をおさえる。	・プリント集 ※5/21（木）提出	①②③
第2回 5/11	新入生テスト	中学校国語の総復習	・テスト ※5/14（木）提出	/
第3回 5/13	古文「絵仏師良秀」②	NHK高校講座国語総合「第12回 絵仏師良秀(1)」を聴く。	・プリント集 ※5/21（木）提出	①②③
第4回 5/15	古文「絵仏師良秀」③	NHK高校講座国語総合「第13回 絵仏師良秀(2)」を聴く。		
第5回 5/18	古文「絵仏師良秀」④	プリント集で本文の理解を深める。		
第6回 5/20	古文「絵仏師良秀」⑤			
第7回 5/22	古文「絵仏師良秀」⑥	・確認テスト ・音読の練習	・Webテスト (クラッシー)	
第8回 5/25	漢文「訓読の基本」①	NHK高校講座国語総合「第17回 訓読の基本(1)」を聴き、プリント集で本文の理解を深める。	・プリント集 ※5/28（木）提出	④⑤
第9回 5/27	漢文「訓読の基本」②			
第10回 5/29	漢文「訓読の基本」③	・確認テスト ・音読の練習	・Webテスト (クラッシー)	

5. 週末課題 ※休校明けに最初の授業で提出

「力をつける古典」 p4～19、34～37、「力をつける古典別冊学習ワーク」 p3～6、11の上段

熊本県立八代高等学校 1 学年「現代社会」シラバス（5 月分）

1. 単元 (1) 民主政治における個人と国家 (2) 基本的人権と法の支配
(3) 世界の主な政治体制

2. 単元の目標	3. 評価規準
<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 政治とは何か、国家とは何か。 法の支配とは、基本的人権はどのように発達したか。 世界の主な政治体制。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 政治と国家、基本的人権などについて深く考察する。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 計画を立て、実施し、取組をふり返る。 	<p>【知識・技能】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①政治とは何か、国家とは何か理解する。 ②法の支配とは、基本的人権はどのように発達したか理解する。 ③世界の主な政治体制について知る。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ol style="list-style-type: none"> ④政治と国家、基本的人権などについて深く考察することができる。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ol style="list-style-type: none"> ⑤計画を立て実施し取組をふり返ることができる。

4. 授業計画

学習項目	時間	学習内容	評価方法	評価規準
民主政治における個人と国家	1	<ul style="list-style-type: none"> 私たちと政治、政治と国家 *教科書 (p52～53) を読み、要点ノートと復習プリント 1 5 の該当箇所をする。 	要点ノートと復習プリントの確認	① ⑤ ④
	1	<ul style="list-style-type: none"> 近代国家の思想 *教科書 (p53～55) を読み、要点ノートと復習プリント 1 5 の該当箇所をする。 	要点ノートと復習プリントの確認	① ⑤ ④
基本的人権と法の支配	1	<ul style="list-style-type: none"> 国家と法、法の支配 国民主権と権力分立 *教科書 (p56～59) を読み、要点ノートと復習プリント 1 5 の該当箇所をする。 	要点ノートと復習プリントの確認	② ⑤ ③
	2	<ul style="list-style-type: none"> 基本的人権の考え方 人権の国際化 *教科書 (p60～63) を読み、要点ノートと復習プリント 1 5 の該当箇所をする。 	要点ノートと復習プリントの確認	② ⑤ ④
世界の主な政治体制	2	<ul style="list-style-type: none"> おもな政治体制、議院内閣制、大統領制 そのほかの政治体制 真の民主政治を求めて *教科書 (p64～67) を読み、要点ノートと復習プリント 1 6 の該当箇所をする。 	要点ノートと復習プリントの確認	③ ⑤ ④

八代高等学校 1 学年「数学 I」シラバス（高進生 5 月分）

1. 単元 第1章 数と式

2. 単元の目標	3. 評価規準
<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・数を実数まで拡張する意義を理解する。 ・集合と命題に関する基本的な概念を理解する。 ・二次の乗法公式や因数分解の公式を理解する。 ・不等式の解の意味や不等式の性質について理解する。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・式を多面的にみたり処理したりする。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画を立て、実施し、取組を繰り返す。 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①無理数の四則計算ができる。 ②式を適切に変形できる。 ③一次不等式の解を求めたりできる。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ④事象の考察について一次不等式を利用して表現することができる。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ⑤計画を立て実施し取組を繰り返すことができる。

4. 授業計画

日時	学習項目	学習内容	課題・宿題	評価方法	評価規準
8 日	整式	<ul style="list-style-type: none"> ・熊本県教育センター「③～整式の加法と減法～」動画視聴。 ・教科書 P6～8 を読む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・Classi の Web テストを解く。 	Classi による確認テスト	②
1 1 日	中学校の復習	<ul style="list-style-type: none"> ・新入生テストを解く 	<ul style="list-style-type: none"> ・新入生テストを解く。1 4 日提出 	新入生テスト	⑤
1 3 日 2 限目	整式	<ul style="list-style-type: none"> ・熊本県教育センター「④～単項式の乗法～」 「⑤～整式の乗法～」 「⑥～展開の公式～」 動画視聴。 ・教科書 P9～13 を読む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・Classi の Web テストを解く。 	Classi による確認テスト	②
1 3 日 5 限目	整式	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書 P14～20 を読む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・Classi の Web テストを解く。 	Classi による確認テスト	②
1 5 日	実数	<ul style="list-style-type: none"> ・熊本県教育センター「①～有理数～」 「②～無理数、実数～」 動画視聴。 ・教科書 P22～25 を読む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・Classi の Web テストを解く。 	Classi による確認テスト	①

18日	実数	・教科書P26～P29を読む。	・ClassiのWebテストを解く。	Classiによる確認テスト	①
20日 2限目	1次不 等式	・教科書P32～P35を読み、問39～問41を授業用ノートに解く。	・ClassiのWebテストを解く。	Classiによる確認テスト	③
20日 5限目	1次不 等式	・教科書P36～P37を読み、問42～問43を授業用ノートに解く。	・ClassiのWebテストを解く。	Classiによる確認テスト	③
22日	総合演 習	これまでの内容を復習。	・ClassiのWebテストを解く。	Classiによる確認テスト	⑤
25日	1次不 等式	・教科書P38～P41を読み、問44～問46及び問題1，問題2を授業用ノートに解く。	・ClassiのWebテストを解く。	Classiによる確認テスト	③
27日 2限目	2次方 程式	・教科書P42～P45を読み、問47～問53を授業用ノートに解く。	・ClassiのWebテストを解く。	Classiによる確認テスト	③ ④
27日 5限目	2次方 程式	・教科書P46を読み、問54を授業用ノートに解く。	・ClassiのWebテストを解く。	Classiによる確認テスト	③ ④
29日	総合演 習	これまでの内容を復習。	・ClassiのWebテストを解く。	Classiによる確認テスト	⑤

※Classiによる確認テストは成績に加味する予定。回線の混雑などで解答できない場合は、遅れてでもよいので入力すること。

熊本県立八代高等学校 1 学年「数学Ⅱ」シラバス (中進生 5 月分)

1. 単元 式と証明・高次方程式 (第1節 整式の乗法・除法と分数式) (第2節 式と証明)

2. 単元の目標	3. 評価規準
<p>(第1節) 整式の乗法・除法及び分数式の四則計算, また, 恒等式等について理解し, 基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り, 事象を数学的に考察し表現する能力を養う。また, それらを活用する態度を身に付ける。</p>	<p>【関心・意欲・態度】 ①因数分解の検算に展開を利用しようとする態度がある。 ②$(a+b+c)^n$を展開したときの $a^p b^q c^r$ の項の係数について, 興味をもって調べようとする。</p> <p>【数学的な見方や考え方】 ③二項定理をパスカルの三角形と結びつけて考えることができる。 ④整式の割り算の結果を等式で表して考えることができる。 ⑤分数式を分数と同じように約分, 通分して扱えることができる。</p> <p>【数学的な技能】 ⑥二項定理を等式の証明に活用することができる。</p> <p>【知識・理解】 ⑦3次式の展開・因数分解の公式を利用できる。 ⑧二項定理を利用して, 展開式やその項の係数を求めることができる。 ⑨恒等式となるように, 係数を決定することができる。 ⑩等式の証明を, 適切な方法で行うことができる。</p>

4. 授業計画

日時	学習項目	学習内容	課題・宿題	評価方法	評価規準
8日(金) 2限目	3次の乗法公式 3次式の因数分解	・教科書P6~7を読み, 問1~5を解く。	アドバンス数ⅡB P4のA問題	Classiによる 理解度チェック	① ⑦
11日(月) 2限目	新入生テスト (5/7配付予定)	・新入生テスト(数学)を解く。	特に無し	登校日(5/14) 提出	
13日(水) 2限目	パスカルの三角形 二項定理	・教科書P8~9を読み, 問6を解く。 ※Classi 動画 「二項定理_1, 2」参照	特に無し	Classiによる 理解度チェック	③
5限目	二項定理の利用	・Classi 動画「基礎コース_二項定理」に取り組む。 (または教科書P10~11を読み, 問7, 8を解く。)	右で配信された練習問題 または アドバンス数ⅡB P6のA問題	Classiによる 理解度チェック	⑧

15日(金) 2限目	二項定理の応用 $(a+b+c)^n$ の展開式の係数	・教科書P11～12を読み, 問9, 10, 問題1を解く。 ※Classi 動画「二項定理の応用_1, 2」参照	特に無し	Classiによる理解度チェック	⑥ ②
18日(月) 2限目	整式の除法 商と余り	・教科書P13～15を読み, 問11～14を解く。 ※Classi 動画「2種類の文字を含む整式の割り算」参照	アドバンス数ⅡB P8のA問題とB問題の17	Classiによる理解度チェック	④
20日(水) 2限目	分数式の約分 分数式の乗法・除法 分数式の加法・減法	・教科書P16～17を読み, 問15～17を解く。 ※Classi 動画「分数式の四則演算」参照	アドバンス数ⅡB P10のA問題	Classiによる理解度チェック	⑤
5限目	第1回確認テスト (5/14 配付予定)	・第1回確認テストを解く。	右テストの採点・やり直し	登校日(5/21) 提出	
22日(金) 2限目	分数式の通分 繁分数式	・教科書P18～19を読み, 問18～19を解く。	アドバンス数ⅡB P11のB問題の24, 25, 26	Classiによる理解度チェック	⑤
25日(月) 2限目	節末問題	・教科書P20の節末問題を解く。	特になし	Classiによる理解度チェック	
27日(水) 2限目	恒等式	・教科書P21～23を読み, 問20～21を解く。 ※Classi 動画「【数学ポイント解説】恒等式」参照	アドバンス数ⅡB P13のA問題	Classiによる理解度チェック	⑨
5限目	第2回確認テスト (5/21 配付予定)	・第2回確認テストを解く。	右テストの採点・やり直し	登校日(5/28) 提出	
29日(金) 2限目	等式の証明 条件付きの等式の証明	・教科書P24～25を読み, 問22～24を解く。 ※Classi 動画「等式の証明」「条件付きの等式の証明」参照	アドバンス数ⅡB P14のA問題の36, 37	Classiによる理解度チェック	⑩

5. その他

- 「Classiによる理解度チェック」はClassiのアンケートで行う。(当日の午後に配信予定)
- 新入生テスト, 第1回確認テスト, 第2回確認テストは, それぞれ設定された登校日5/14, 5/21, 5/28に提出すること。※確認テストは採点・やり直しをしたものを提出
- アドバンス数学ⅡBは日々の演習用ノート(B5版大学ノート)に解くこと。提出は定期考査前とし, 後日連絡する。

八代高等学校 1 学年「数学 A」シラバス（5 月分）

1. 単元 第1章 場合の数と確率

2. 単元の目標	3. 評価規準
<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・和の法則、積の法則を理解する。 ・順列の総数や階乗を理解する。 ・円順列や重複順列、組み合わせの総数を理解する。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・式を多面的にみたり処理したりする。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画を立て、実施し、取組をふり返る。 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①有限集合を数え上げることができる。 ②順列、組み合わせの総数を求めることができる。 ③いろいろな場合の数を求めるとき、順列、組み合わせの計算を適切に用いることができる。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ④事象の考察について順列や組み合わせを利用して表現することができる。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ⑤計画を立て実施し取組をふり返ることができる。

4. 授業計画

日時	学習項目	学習内容	課題・宿題	評価方法	評価規準
7 日	集合と要素の個数	教科書 P12～P15 を読む。	Classi の Web テストを解く。	Classi による確認テスト	①
1 2 日	場合の数、和の法則	教科書 P16～P19 を読む。	Classi の Web テストを解く。	Classi による確認テスト	①
1 4 日	順列	教科書 P21～P23 を読み、問 9～問 23 を解く。	Classi の Web テストを解く。	Classi による確認テスト	②
1 9 日	順列	教科書 P24～P25 を読み、問 12～問 14 を解く。	Classi の Web テストを解く。	Classi による確認テスト	②
2 1 日	いろいろな順列、組み合わせ	教科書 P26～P29 を読み、問 15～問 18 を解く。	Classi の Web テストを解く。	Classi による確認テスト	②
2 6 日	組合せ	教科書 P30～P31 を読み、問 20～問 21 を解く。	Classi の Web テストを解く。	Classi による確認テスト	③④
2 8 日	同じものを含む順列	教科書 P32～P34 を読み、問 22～問 23 を解く。	Classi の Web テストを解く。	Classi による確認テスト	③⑤

※Classi による確認テストは成績に加味する予定。回線の混雑などで解答できない場合は、遅れてでもよいので入力すること。

熊本県立八代高等学校 1 学年「物理基礎」シラバス (5 月分)

1. 単元 第1章 物体の運動

2. 単元の目標	3. 評価規準
<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 物体の運動の表し方（速さと速度、移動距離と変位、加速度、$x-t$グラフ、$v-t$グラフ）の基本事項について、直線運動を中心に理解する。 等加速度直線運動の3つの式の使用方法を理解する。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 直線運動の様子や特徴を表現する。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 運動に関心を持ち、計画的に取り組む。 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①直線運動の物体の運動の表し方を理解できる。 ②等加速度直線運動の3つの式を目的に応じて使用する。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ③直線運動の様子や特徴を表現することができる。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ④運動に関心を持ち、計画的に取り組むことで単元の目標を達成することができる。

4. 授業計画

授業回	学習項目	時間	学習内容	評価方法	評価規準
第1回	速さと速度 1…5/8(金) 2…5/12(火)	1	<ul style="list-style-type: none"> NHK高校講座の動画視聴「第2回 ～速さと速度～」 ※速さと速度の違いまでを視聴 教科書P6～9を読む 問1, 3, 4, 5を授業ノートに解く 	問いの解答状況の確認 ※ノートの該当箇所を撮影し、画像をClassiで提出	①
第2回		1	<ul style="list-style-type: none"> 提出用のプリントに用語、内容のまとめを整理し、課題に取り組む 	<u>プリントの内容整理及び 課題の考察【レポート1】</u>	③ ④
第3回	等速直線運動 3…5/15(金)	1	<ul style="list-style-type: none"> NHK高校講座の動画視聴「第3回 ～等速直線運動～」 教科書P10～11を読む 問7を授業ノートに解く 	問いの解答状況の確認 ※ノートの該当箇所を撮影し、画像をClassiで提出	①
第4回	加速度 4…5/19(火) 5…5/22(金)	1	<ul style="list-style-type: none"> NHK高校講座の動画視聴「第4回 ～加速度～」 教科書P16～17を読む 問12, 13を授業ノートに解く 	問いの解答状況の確認 ※ノートの該当箇所を撮影し、画像をClassiで提出	①

第5回		1	・提出用のプリントに用語、内容のまとめを整理し、課題に取り組む	<u>プリントの内容整理及び 課題の考察【レポート2】</u>	③ ④
第6回	等加速度直線運動 6…5/26(火) 7…5/29(金)	1	・NHK高校講座の動画視聴 「第5回 ～等加速度直線運動～」 ・教科書P18～21を読む ・問14～16を授業ノートに解く	問いの解答状況の確認 ※ノートの該当箇所を撮影し、画像をClassiで提出	① ②
第7回		1	・提出用のプリントに用語、内容のまとめを整理し、課題に取り組む	<u>プリントの内容整理及び 課題の考察【レポート3】</u>	③ ④

5. 提出物について

- ・問いの解答状況 → 撮影画像をClassiで提出
- ・【レポート1】～【レポート3】 → 登校日にその都度提出
レポート1 … 5/14(木) レポート2 … 5/28(木) レポート3 … 後日指示
- ※ これらの提出物は評価の対象とする

6. その他

- ・NHK高校講座の動画視聴について
授業計画の時間帯に放送がないので、HPの[物理基礎] → [1学期] → [第2回～4回]で視聴をしてください。
<https://www.nhk.or.jp/kokokoza/tv/butsurikiso/>
- ・Classiで別途指示することがあるかもしれないので、こまめにチェックをすること。
- ・授業計画すべてが終了した後、内容理解のために確認テストを行う予定。
- ・余裕がある人は物理基礎研究ノートでさらに理解を深めておく。

熊本県立八代高等学校 1 学年「生物基礎」シラバス (5 月分)

1. 単元 (1) 生物の多様性・共通性 (2) 細胞構造

2. 単元の目標	3. 評価規準
<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 生物の多様性と共通性の基礎を理解する。 細胞の構造とはたらきを理解する。 顕微鏡操作の技能を身に付ける。 <p>【思考力, 判断力, 表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 生物の分類、系統について体系的に理解する。 細胞の種類と進化を関連づけて理解する。 <p>【学びに向かう力, 人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 生物の多様性と共通性を日常生活の中から見出す。 	<p>【知識・技能】</p> <ol style="list-style-type: none"> 生物の共通性を挙げるができる。 細胞小器官の名称とはたらきを細胞の種類別に理解できる。 顕微鏡、マイクロメーターの使用法を理解できる。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ol style="list-style-type: none"> 系統樹を用いて生物の分類、系統を体系的に説明できる。 細胞の種類と多細胞化による進化を関連づけて説明できる。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ol style="list-style-type: none"> 日常生活の中から、微生物を含めた生物の多様性について理解を深めることができる。

4. 授業計画

授業回	学習項目	時間	学習内容	評価方法	評価規準
第 1 回	生物の多様性と共通性 1 (5/11) 2 (5/13)	1	・生物の多様性と共通性、細胞構造、顕微鏡の使用法を理解する (教科書 P11~35 を読む)	・問題集の解答状況の確認 (丸付け・やり直し) ※ノートの学習した部分 (問題演習含む) を撮影し、画像を Classi にて提出 (5/13 のみ)。	① ② ③
		1	・教科書 P24 図 2、P25 図 3 をノートにまとめる ・問題集を解いて (ノートに解答を書く) 理解する (生物基礎研究ノート P24・25) ・配信予定の動画を見る (任意)		① ④
第 2 回	細胞構造 3 (5/18) 4 (5/20) 5 (5/25) 6 (5/27)	1	・教科書 P28 図 8、P30 表 2 をノートにまとめる ・問題集を解いて理解する (生物基礎研究ノート P26・27) ・配信予定の動画を見る (任意)	・問題集の解答状況の確認 (丸付け・やり直し) ※ノートの学習した部分 (問題演習含む) を撮影し、画像を Classi にて提出 (各学習実施日)。	② ⑤
		1	・問題集を解いて (ノートに解答を書く) 理解する (生物基礎研究ノート P28・29) ・研究ノートを参考にしてゾウリムシの図をノートにかく。 ・配信予定の動画を見る (任意)		③ ⑤
		1	・教科書 P32 図 I をノートにまとめる ・問題集を解いて (ノートに解答を書く) 理解する (生物基礎研究ノート P30~32)		② ③
		1	・生物の多様性と共通性、細胞構造、顕微鏡の使用法の WEB 小テスト (予定) ・NHK 高校講座視聴 (任意)	・小テストによる評価	① ~ ⑥

熊本県立八代高等学校 1学年「 体育 」シラバス (5月分)

1. 単元 (1) 体づくり運動

2. 単元の目標	3. 評価規準
<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分の体力に合わせた運動を行う <p>【思考力, 判断力, 表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 運動を工夫して行う。 <p>【学びに向かう力, 人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 計画を立て、継続して、運動を行う。 自分の体力に挑戦する。 	<p>【知識・技能】</p> <p>①自分の体力に合わせた運動を行うことができる。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>②体力に合わせて運動を工夫して行うことができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>③計画を立て、毎日、運動に取り組むことができる。</p> <p>④体力アップに向け、回数を増やし、取組ことができる。</p>

4. 授業計画

授業回	学習項目	学習内容	評価方法	評価規準
第1回 ～ 第17回	体づくり運動	<ul style="list-style-type: none"> NHK「ラジオ体操第2」動画視聴・実践 教科担当作成の体育学習内容「体力づくりメニュー」を参考に運動を行う。 	<p>学習記録シートの提出</p> <p>ラジオ体操第2テスト</p> <p>体力測定(授業再開時)</p>	<p>①</p> <p>②</p> <p>③</p> <p>④</p>

熊本県立八代高等学校 1 学年「保健」シラバス（5 月分）

1. 単元 (1) 健康の考え方と成り立ち (P 8～9)
 (2) 私たちの健康のすがた (P 10～11)
 (3) 健康に関する意思決定・行動選択と環境づくり

2. 単元の目標	3. 評価規準
<p>【知識及び技能】</p> <p>(1) 健康の考え方が変化していることを、例をあげて説明できる。</p> <p>(2) わが国の健康水準の変化とその背景を説明できる。</p> <p>(3) 健康に関する意思決定・行動選択には何が重要かを説明できる。</p> <p>【思考力, 判断力, 表現力等】</p> <p>・「健康」の考え方について学び、「健康とは何か」を考える。</p> <p>【学びに向かう力, 人間性等】</p> <p>・学習を通して、保健に関する興味関心を高める。</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>(1) (2) (3)</p> <p>①各単元の内容を理解し、その知識を身につけている。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>②「健康」の考え方について学び、「健康とは何か」を考えることができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>③日常から保健分野の内容について興味関心を高めている。</p>

4. 授業計画

授業回	学習項目	時間	学習内容	評価方法	評価規準
第1回	健康の考え方と成り立ち	1	<ul style="list-style-type: none"> 教科書を読みながら、重要な用語に線を引く。 太字の語句（キーワード）については用語解説（P 106～）などを参考に自分で調べる。 	<ul style="list-style-type: none"> 学校再開後の考查範囲として出題。 	① ② ③
第2回	私たちの健康のすがた	1	<ul style="list-style-type: none"> 保健体育ノートを記入する。（P 2～8） ワークシート作成。 	<ul style="list-style-type: none"> 学校再開後に保健体育ノート及びワークシートを提出。 	
第3回	健康に関する意思決定・行動選択と環境づくり	1			

熊本県立八代高等学校 1 学年「音楽 I」シラバス（5 月分）

1. 題材 校歌を歌おう

2. 題材の目標	3. 評価規準
<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 校歌の歌詞や旋律を理解する。 楽譜に書かれている用語や記号について理解する。 校歌の歌詞や用語・記号を生かし、表現を工夫して歌うために必要な発声・言葉の発音などの技能を身に付ける。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 校歌の歌詞や旋律と楽譜の用語・記号の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、どのように歌うかについて表現意図を創意工夫したり、校歌のよさや美しさを味わって聴く。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 主体的に計画を立て、実施し、取組をふり返る。 	<p>【知識・技能】</p> <ol style="list-style-type: none"> 校歌の歌詞や旋律を理解している。 楽譜に書かれている用語や記号について理解している。 校歌の歌詞や用語・記号を生かし、表現を工夫して歌うために必要な発声・言葉の発音、などの技能を身に付けている。（※授業にて実技試験を行い評価する） <p>【思考・判断・表現】</p> <ol style="list-style-type: none"> 校歌の歌詞や旋律と楽譜の用語・記号の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、どのように歌うかについて表現意図を創意工夫したり（※授業にて実技試験でも評価する）、校歌のよさや美しさを味わって聴いたりしている。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ol style="list-style-type: none"> 計画を立て実施し取組をふり返ることができる。

4. 授業計画

授業回	学習項目	時間	学習内容	評価方法	評価規準
第1回	校歌の歌詞と旋律を理解する。	1	・校歌の歌詞の読み方をCD（学校HP）で確認し、ワークシートに記入後、朗読する。	ワークシート No. 1 校歌の歌詞の読み方確認テスト	①
第2回	校歌の歌詞と旋律を理解する。	1	・校歌の歌詞を書き写す ・校歌のCD（学校HP）で校歌を繰り返し聴く。	ワークシート No. 1	④ ⑤
第3回	楽譜の用語や記号を理解する。	1	・楽譜に書かれている用語や記号を調べる。	ワークシート No. 2	②
第4回	校歌を歌う	1	・歌詞や旋律と楽譜の用語・記号の関連やそれらの働きをどのように生かすかワークシートに記入し、歌い込む。	ワークシート No. 2	③ ④
第5回	校歌を覚える	1	1 番の歌詞を覚えて歌う。	ワークシート No3 授業実技試験	③④
第6回	校歌を覚える	1	2 番の歌詞を覚えて歌う。	ワークシート No3 授業実技試験	③④
第7回	校歌を覚える	1	3 番の歌詞を覚えて歌う。	ワークシート No3 授業実技試験	③④

熊本県立八代高等学校 1 学年「美術 I」シラバス（5 月分）

1. 単元 (1) 美の秩序・色彩 (2) 漫画表現

2. 単元の目標	3. 評価規準
<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・美の秩序や色の分類、知覚の仕組みなど、色彩についての知識を身に着ける。 ・対象を正確に模写する。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の意見を述べる。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートを空欄なく埋める。 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 美の秩序や色の分類、知覚の仕組みなど、色彩についての知識を身に着けることができる。 ② 対象を正確に模写することができる。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ③ 自分の意見を述べることができる。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ④ ワークシートを空欄なく埋めることができる。

4. 授業計画

授業回	学習項目	時間	学習内容	評価方法	評価規準
第1回	美の秩序・色彩	1	・教科書 P146～150 を読む。	ワークシート No. 1	① ③ ④
第2回		1	・教科書を参考に、ワークシート No. 1 の空欄を埋める。		
第3回		1			
第4回	漫画表現	1	・教科書 P40、41 を読む。 ・ワークシート No. 3 に下絵を描く。	ワークシート No. 2 ワークシート No. 3	② ③ ④
第5回		1			
第6回		1	・ワークシート No. 3 の下絵をペンでなぞり、黒い部分は塗りつぶして清書し、最後は消しゴムをかける。		
第7回		1	・ワークシート No. 2 に感想等書く。		

熊本県立八代高等学校 1 学年「書道 I」シラバス (5 月分)

1. 単元 (1) 書写の復習 (硬筆) (2) 創作 (漢字仮名交じりの書)

2. 単元の目標	3. 評価規準
<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文字の仕組みを理解し、美しく書く習慣を身につける。 ・詩文の中から書きたい部分を見つけ、草稿を作る。 <p>【思考力, 判断力, 表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の意見を述べる。 <p>【学びに向かう力, 人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1文字1文字、手本を見て丁寧に書く。 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①文字の仕組みを理解し、美しく書くことができる。 ②詩文の中から書きたい部分を見つけ、草稿を作ることができる。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ③自分の意見を述べることができる。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ④1文字1文字、手本を見て丁寧に書くことができる。

4. 授業計画

授業回	学習項目	時間	学習内容	評価方法	評価規準
第1回	硬筆プリント	1	・プリント1枚目、2枚目	・プリント①、②	① ④
第2回		1	・プリント3枚目	・プリント③	① ④
第3回		1	・プリント4枚目	・プリント④	① ④
第4回		1	・プリント5枚目	・プリント⑤	① ④
第5回		1	・プリント6枚目、7枚目	・プリント⑥、⑦	① ④
第6回	創作 (漢字仮名交じりの書)	1	・詩文の中から書きたい部分を見つけ、8枚目に記入する。	・ワークシート⑧	①
第7回		1			② ③ ④

熊本県立八代高等学校 1 学年「コミュニケーション英語 I」シラバス（5 月分）

1. 単元 (1) Lesson1, 2 の復習 (1 回) (2) 新入生テスト (3) Lesson3 (全 7 回)

2. 単元の目標 (Lesson3 について)	3. 評価規準 (Lesson3 について)
<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ S+V+O (疑問詞節・if 節), 関係代名詞について理解する。 <p>【思考力, 判断力, 表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 世界の科学者たちが未来を予言した内容について理解する。 <p>【学びに向かう力, 人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 50 年後の世界がどうなっているか, 自分の考えを述べる。 	<p>【知識・技能】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① Lesson3 の内容を英問英答や和訳問題などを通して理解できる。 ② Lesson3 の重要フレーズを暗唱できる。 ③ 将来世界がどのように変わるかについて人々が過去に行った予言を理解できる。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ol style="list-style-type: none"> ④ 人々が行った予言について自分のことばで語る事ができる。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ol style="list-style-type: none"> ⑤ 自分の未来の予言を書くことができる。

4. 授業計画

授業回	学習項目	時間	学習内容	評価方法	評価規準
第 1 回	Lesson 1	1	・ 解説の熟読 まとめなおし	・ 取組内容の提出	
第 2 回	新入生テスト		・ 中学時既習事項の確認 (リスニング問題は除く)	・ 取組内容の提出	
第 3 回	Lesson 2	1	・ 解説の熟読 まとめなおし	・ 取組内容の提出	
第 4 回	Lesson 3 Predictions of the Future	1	・ ワークシート PART1 ・ PART1 新出単語の暗唱	・ 取組内容の提出	① ③
第 5 回		1	・ ワークシート PART2 ・ PART2 新出単語の暗唱	・ 取組内容の提出	① ③
第 6 回		1	・ ワークシート PART3 ・ PART3 新出単語の暗唱	・ 取組内容の提出	① ③
第 7 回		1	・ ワークシート PART4 ・ PART4 新出単語の暗唱	・ 取組内容の提出	① ③
第 8 回		1	・ 上記ワークシートの解説 ・ 30 フレーズの暗唱	・ 取組内容の提出	① ②
第 9 回		1	・ 本文ライト版の穴埋め	・ 取組内容の提出	③ ④
第 10 回		1	・ 表現活動	・ 取組内容の提出	⑤

熊本県立八代高等学校 1 学年「英語表現 I」シラバス（5 月分）

1. 単元 (1) 1st Zone (Lesson 1～9) 参考動画 <https://www.iizuna-shoten.com/movie/?id=867>

2. 単元の目標	3. 評価規準
<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題に関心を持ち、意欲的に取り組むことを通して英語の土台を涵養する。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設問にある身近な出来事などを、適切に英語で伝えることができる。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言語の運用に関する基礎的な知識を身につけ、背景にある異文化を理解しようと努める。 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①各文法項目について要点を理解する。 ②理解した要点をもとに文を作る。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ③各文法項目を理解し、設問に答える。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ④既習事項の文法事項を使いながら、エッセイ・ライティングを通して意見表出、自己表現の態度を養成する。 ⑤誤答分析を通して、自己の課題点を見出し、英語運用能力の涵養に努める。

4. 授業計画

授業回	学習項目	時間	学習内容	評価方法	評価規準
第1回	動詞の時制 (Lesson1, 2)	1	・配付教材プリントの実施 ・教科書解説ページの熟読	・取組内容の提出 ・誤答の分析、確認の方法	①～ ⑤
第2回	動詞の時制 (Lesson3, 4)	1	・配付教材プリントの実施 ・教科書解説ページの熟読	・取組内容の提出 ・誤答の分析、確認の方法	①～ ⑤
第3回	助動詞 (Lesson5, 6, 7)	1	・配付教材プリントの実施 ・教科書解説ページの熟読	・取組内容の提出 ・誤答の分析、確認の方法	①～ ⑤
第4回	受動態 (Lesson8)	1	・配付教材プリントの実施 ・教科書解説ページの熟読	・取組内容の提出 ・誤答の分析、確認の方法	①～ ⑤
第5回	動詞の後の語順 (Lesson9)	1	・配付教材プリントの実施 ・教科書解説ページの熟読	・取組内容の提出 ・誤答の分析、確認の方法	①～ ⑤
第6回 第7回	上記範囲を含む文法・語法演習問題	2	・配付教材プリントの実施	・取組内容の提出 ・誤答の分析、確認の方法	①～ ⑤

熊本県立八代高等学校 1 学年「家庭基礎」シラバス (5 月分)

1. 単元 第1章 自分らしい人生をつくる

2. 単元の目標	3. 評価規準
<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分らしく生きるために、目標をもち、生活課題に対応した適切な意思決定を自分で行うことの大切さや考え方を理解する。 布を用いて生活に必要なものを製作する。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活の課題を見出し、その解決を目指す。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 計画を立て、実施し、取組をふり返る。 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①自分らしく生きるために、目標をもち、生活課題に対応した適切な意思決定を自分で行うことの大切さや考え方を理解できる ②布を用いて生活に必要なものを製作できる。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ③生活の課題を見出し、その解決を目指すことができる。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ④計画を立て、実施し、取組をふり返ることができる。

4. 授業計画

課題については QR コードを読み取って投稿してください。

授業回	学習項目	時間	学習内容	評価方法	評価規準
第1回	1 生涯発達の視点 2 青年期の課題 3 目標をもって生きる	1	<ul style="list-style-type: none"> 教科書 p 14～18 を読む。 学習ノートの p 11 を記入する。 課題 (1) に取り組む。 	Forms による 確認テストと取組の 振り返り	① ④
第2回	【実技】 マスクを作ろう	1	<ul style="list-style-type: none"> 課題 (2) マスクづくり 別紙型紙、さらし布配付。 <p>【参考】熊本県立教育センター「手作りマスクの作り方」</p>	Classi による写真 投稿 (ポートフォリオ) と振り返り	② ④
第3回	4 人生をつくる	1	<ul style="list-style-type: none"> 教科書 p 19～21 を読む。 課題 (3) に取り組む。 	Forms による 確認テストと取組の 振り返り	① ④
第4回	【調査】 家族と家庭を考える ～現代の家族問題～	1	<ul style="list-style-type: none"> 課題 (4) に取り組む。 新聞を使います。 	Classi による写真 投稿 (ポートフォリオ) と振り返り	③ ④
第5回	5 家族・家庭を 見つめる	1	<ul style="list-style-type: none"> 教科書 p 22～25 を読む。 課題 (5) に取り組む。 	Forms による 確認テストと取組の 振り返り	① ④
第6回	5-3 家族と法律	1	<ul style="list-style-type: none"> 教科書 p 26～29 を読む。 課題 (6) に取り組む。 	Forms による 確認テストと取組の 振り返り	① ④
第7回	6 これからの家庭生活と社会	1	<ul style="list-style-type: none"> 教科書 p 28～31 を読む。 課題 (7) に取り組む。 	Forms による 確認テストと取組の 振り返り	③ ④

熊本県立八代高等学校 1 学年「社会と情報」シラバス（5 月分）

1. 単元 (1) 情報とメディア (2) 表現の工夫 (3) 情報社会の光と影

2. 単元の目標	3. 評価規準
<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 情報やメディアが持つ意味や働きについて理解する。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 多様な形態の情報を適切に収集・表現する。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 計画的に実施し、情報化社会が実社会と深い結びつきがあることが意識できる。 	<p>【知識・技能】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①情報やメディアが持つ意味や働きについて理解できる。 ②キーボード操作ができる。 ③情報化社会が及ぼす影響について理解できる。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ol style="list-style-type: none"> ④文章を作成する際に表現を工夫し、わかりやすく作成することが出来る。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ol style="list-style-type: none"> ⑤キーボードを活用することができる。

4. 授業計画

授業回	学習項目	学習内容	評価方法	評価規準
第1回 5/11 (月) 13:50~14:40	情報とは メディアとは	・NHK 高校講座社会と情報 「第1回情報とメディア」動画視聴し プリント NO. 1、2 を記入	プリントによる確認	①
第2回 5/13 (水) 12:50~13:40	情報とは メディアとは	・教科書 p4~p15 を見ながら プリント No. 3~No. 5 を解く。	プリントによる確認	①
第3回 5/18 (月) 13:50~14:40	キーボード ホームポジションについて	・プリント No. 6 を解く。 ・タイピング練習として P 検無料タイピング練習のサイトを利用して練習する。	プリントによる確認 後日確認テスト (キーボードの配置と指の使い方等)	② ⑤
第4回 5/20 (水) 12:50~13:40	表現の工夫	・教科書 p88 を参考に自己紹介するプリントを A4 一枚作成してください。 なおパソコンが使える人はパソコンで、使えない人は白紙1枚をつけていますのでそちらに作成すること。	課題提出による確認 表現の工夫、配色の工夫、文字の大きさ等見やすくわかりやすい文章で作成すること	④
第5回 5/25 (月) 13:50~14:40	情報社会の光と影	・教科書 p24~p33 を見ながら プリント No. 7~No. 9 (p33 実習) を解く。	プリントによる確認	③
第6回 5/27 (水) 12:50~13:40	情報モラル	・NHK 高校講座社会と情報 「第13回情報モラル」動画視聴し プリント No. 9 を記入	プリントによる確認	③

熊本県立八代高等学校 1 学年「探究」シラバス（5 月分）

1. 単元 (1) SDGs を学ぶ「新しいものさしで考える」

2. 単元の目標	3. 評価規準
<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> SDGs の 17 の目標を理解する。 SDGs と社会問題との関連を理解する。 <p>【思考力, 判断力, 表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> SDGs の視点で社会問題を捉え、課題意識を持つ。考えたことを表現する。 <p>【学びに向かう力, 人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 社会問題に対して当事者意識を持つ。 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①SDGs の 17 の目標について説明できる。 ②SDGs と社会問題との関連を説明できる。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ③SDGs の視点で捉えた社会問題と、それについて考えたことを自らの言葉で表現することができる。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ④1 つ 1 つの学習に丁寧に取り組み、学習の過程や振り返りの中で考えたことを自らの言葉で表現することができる。

4. 授業計画 ※第 1 回は 5 月 6 日までの学習内容。第 2 回からが 5 月 7 日以降の学習内容。

授業回	学習項目	学習内容	評価方法	評価規準
第 1 回 4/23 ~5/6	SDGs を学ぶ① 17 の目標を知り、問題意識を持つ。	<ul style="list-style-type: none"> 資料「私たちがつくる持続可能な世界」をしつかりと読む。大切なところや気になるところに印をつける。 資料の「STAGE1」「STAGE3」「STAGE4」に取り組む。 	提出課題で確認 提出日 5/7 登校日	① ④
第 2 回 5/13	SDGs を学ぶ② 身近な社会問題と SDGs の関連を知る。	<ul style="list-style-type: none"> 例を参考にしてワークシート「新聞で SDGs (その 1)」に取り組む。 気づいたことや考えたことを書く。 	提出課題で確認 提出日 5/14 登校日	① ② ④
第 3 回 5/20	SDGs を学ぶ③ SDGs の視点で社会問題を捉え、課題意識を持つ。	<ul style="list-style-type: none"> 新聞 1 日分を全ページ読み、SDGs の達成に向けて重要だと考える記事を切り取る。 記事をワークシート「新聞で SDGs (その 2)」の中央に貼る。 第 2 回と同様にワークシートに取り組む。 	提出課題で確認 提出日 5/21 登校日	② ③ ④
第 4 回 5/27	SDGs を学ぶ④ SDGs の視点で学問を捉え、課題意識と進路意識を持つ。	<ul style="list-style-type: none"> 例を参考にしてワークシートに取り組む。 気づいたことや考えたことを書く。 	提出課題で確認 提出日 5/28 登校日	③ ④

